

macOS 12 メール設定手順



- ① [Doc]から[メール]をクリックして起動します。

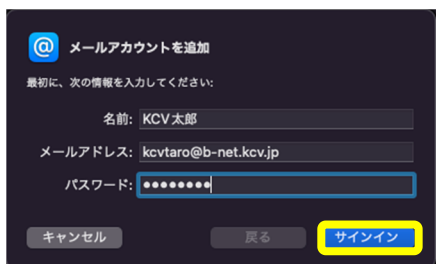


- ② [ようこそメールへ]画面が表示されます。
ここでは、**続ける**をクリックします。



- ③ [メールアカウントのプロバイダを選択...]画面が表示されます。
[その他のメールアカウント...]を選択し、**続ける**をクリックします。

※ 表示されない場合は、[メニューバー]より、
[メール]→[アカウントを追加...]を選択します。



- ④ <登録内容のお知らせ>を確認しながら入力します。
名前以外はすべて半角文字で入力してください。

名前	ご自身の名前
メールアドレス	ご自身のメールアドレス
パスワード	<登録内容のお知らせ>に記載されているパスワード

すべての入力と確認が終わったら、**サインイン**をクリックします。

メールアドレス: kvvtaro@b-net.kcv.jp

ユーザ名: 自動

パスワード: ●●●●●●●●

アカウントの種類: POP

受信用メールサーバ: mail.b-net.kcv.jp

送信用メールサーバ: mail.b-net.kcv.jp

アカウント名またはパスワードを確認できません。

キャンセル 戻る **サインイン**

- ⑤ 下表(赤字部分)を参照しながら、必要事項を入力します。
また、入力後、**サインイン**をクリックします。

メールアドレス	手順④にて入力済み
ユーザ名	ご自身のメールアドレス
パスワード	手順④にて入力済み
アカウントの種類	POP
受信用メールサーバ	mail. b-net. kcv. jp
送信用メールサーバ	mail. b-net. kcv. jp

メールプライバシー保護

メールプライバシー保護により、IPアドレスが非公開になり、メールメッセージを開いていない場合でも、リモートコンテンツがバックグラウンドでプライバシーを保護した形で読み込まれます。これにより、送信者があなたの「メール」でのアクティビティを追跡することが困難になります。

詳しい情報...

「メール」でのアクティビティを保護
IPアドレスを非公開にし、リモートコンテンツをすべてプライバシーを保護した形で読み込みます。

「メール」でのアクティビティを保護しない
IPアドレスを公開し、すべてのリモートコンテンツを直接デバイスに読み込みます。

続ける

- ⑥ [メールプライバシー保護]画面が表示されます。
ここでは、「メール」でのアクティビティを保護しない」を選択し、**続ける**をクリックします。



- ⑦ 受信トレイが表示されます。
[メニューバー]より、[メール]→[環境設定...]を選択します。

アカウント

アカウント情報 メールボックスの特性 サーバ設定

このアカウントを使用
状態: オンライン 英

名前: kvvtaro.kcv.jp

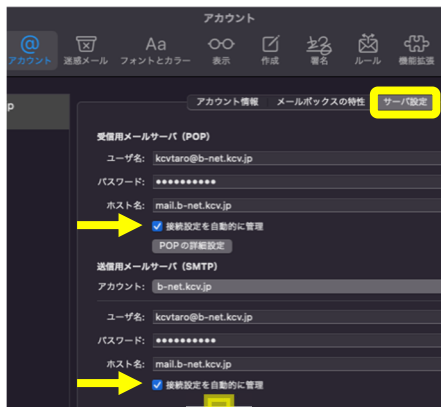
メールアドレス: kvvtaro.kcv.jp

メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除:
☒ 1週間後 ☐ 1か月後 ☐ 必ず削除

メッセージを送るときに警告

- ⑧ [アカウント]をクリックし、[アカウント情報]を選択します。
[メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除:]にチェックを入れ、[すぐに](推奨設定)へ変更します。

ただし、Web メールと併用する場合、または複数の端末で同じメールアドレスを使用する場合は、[1週間後]、[1か月後]のいずれかを選択してください。



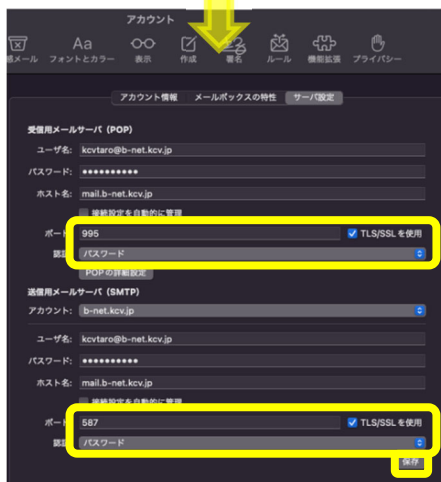
- ⑨ [サーバ設定]をクリックし、2箇所にある[接続設定を自動的に管理]のチェックを外します。
また、下表(赤字部分)を参照しながら、必要事項を入力します。

受信用メールサーバ(POP)

ポート	995
TLS/SSL を使用	チェックを入れる
認証	パスワード

送信用メールサーバ(SMTP)

ポート	587
TLS/SSL を使用	チェックを入れる
認証	パスワード



すべての変更と確認が終わったら、**保存**をクリックします。
最後に、画面左上の●をクリックし設定完了です。